



Weekly Report

ロータリーのマジック

THE MAGIC OF ROTARY

2024～2025年度 RI2540 地区テーマ

「小さな奉仕を積み重ね、
希望の未来へ前進しよう」

大館中央ロータリークラブ

ODATE CHUO ROTARY CLUB

R I 会長：ステファニーA.アーチック

地区ガバナー：佐藤 和志（田沢湖RC）

会長：菅原 新一

幹事：秦 誠

会報委員長：尾形 勝美

第1375例会 2024年10月14日

■出席報告

会員数 15名

本 日 出席者 13名 出席率 92.85%

7 / 1 修正 出席者 13名 出席率 92.85%

修正率 92.85%



■例会

毎週月曜日 12:30～

秋北電機工業(株)

■事務局

〒017-0055 大館市宇沼館 91

秋北電機工業(株)内

TEL:0186-42-7275

FAX:0186-45-1552

E-mail:ri2540odatechuo@gmail.com

■移動例会 乳頭温泉郷 鶴の湯様へ訪問

10月14日(月・祝)に当クラブ会員の親睦を図るため、日帰りで佐藤ガバナーの乳頭温泉郷 鶴の湯さまへお邪魔してきました。この日は秋田内陸線に乗り、紅葉を見ながらゆったりとした時間を過ごしてきました。当日、ガバナーにお会いすることはできませんでしたが手厚いご配慮を頂き、会員一同とても喜んでおりました。今回、残念ながら行けなかった会員も含め機会がありましたらまたお邪魔させていただきたいと思いますので、その際はまた宜しくお願い致します。本当にありがとうございました。



第1376例会 2024年10月28日

■出席報告

会員数 15名

本 日 出席者 12名 出席率 80.00%

7 / 8 修正 出席者 13名 出席率 92.85%

修正率 92.85%



■例会

毎週月曜日 12:30～

秋北電機工業(株)

■事務局

〒017-0055 大館市宇沼館 91

秋北電機工業(株)内

TEL:0186-42-7275

FAX:0186-45-1552

E-mail:ri2540odatechuo@gmail.com

■会長の時間 担当：坂本会員

まずは、先々週の14日に行われた「秋田内陸線で行く！鶴の湯 日帰り親睦旅行」。中央RC総勢8名での旅行でしたが、私にとっては全てが初めての経験であり、秋田再発見の旅となりました。鷹巣駅から松葉駅へ向かう秋田内陸線の列車からは、のどかな田園風景や雄大な山々、溪流沿いも眺望でき、あの日は中国からの団体客が一緒でしたが、観光客と一緒に秋田の素晴らしい風景を楽しむことができました。松葉駅からは迎えに来てもらったバスに乗って、今度は田沢湖の深く美しい青い水面に目を奪われながら、目的地の乳頭温泉「鶴の湯」へ。20代の頃からの乳頭温泉ファンだという工藤会員からは「ここは江戸時代に佐竹の殿様もきたことがあって」というガイドもあって、時代劇のセットの中に引き込まれたような別世界の雰囲気会員一同で味わってきました。有名な白く濁ったお湯の露天風呂に皆で使ったんですが、このお湯も肌によく合い、非常に癒されました。まさに、日本一の秘湯といっても過言ではない素晴らしい温泉でした。



改めまして、今回の旅を企画して下さった会長、幹事をはじめ、ご尽力いただいた方々に深く感謝致します。秋田を再発見して多くの人に伝えていく、この活動もロータリークラブにとって大事な活動のひとつになるのではないだろうかと考え直した次第です。

さあ、そして、昨日行われた「第50回衆議院総選挙」。皆さんの応援された政党、候補者の結果はいかがだったでしょうか。ここ大館市も含まれる秋田2区は立候補者3名で争われましたが、結果は立憲民主党の緑川貴士さんが70,895票を獲得し、見事当選。65,200票を獲得した全大館市長の福原淳嗣さんは、比例での当選が決まりました。日本共産党の山内梅良さんは4,505票という結果でした。一方、秋田1区は自民党の富樫博之さんが60,387票を獲得し当選。872票差で敗れた立憲民主党の寺田学さんも比例での当選を決めています。秋田3区は国民民主党の村岡敏秀さんが83,001票を集め当選。次点の自民党、御法川信英さんは比例での当選が決まりました。各地区での激戦の結果、秋田県からは6人の国会議員を送り出すこととなりました。そして、全国での結果は全465議席のうち、自民・公明両党は、自民党が191議席、公明党が24議席の215議席で過半数の233議席を下回りました。与党が過半数を割り込むのは民主党政権が誕生した15年前の2009年以来となります。一方、立憲民主党は選挙前の98議席から大幅に増やし、148議席。国民民主党も選挙前の4倍の議席となる28議席を獲得するなど、野党の躍進が目立った選挙結果となりました。また、当選した465人のうち、女性議員は73人で前回選挙より28人増え、今の制度になってから最も多くなったことも注目のポイントだったと思います。「政治とカネが大きな論点」と連日、メディアで騒がれましたが、現在の日本には経済対策や少子化対策、社会保障をめぐる課題など、あらゆる問題が山積みしています。今回、国民の信を得られた国会議員の皆さまには、国民の代表としてこうした問題と真摯に向き合っていただければと思います。そして、私たちも政治だけのせいにするだけでなく、自分自身の毎日も顧みて小さい絆から大きな絆へと幸せをつなげていく努力をすることが必要だと考えます。秋田が、そして日本がよりよい方向へと向かうことを願いまして…本日の会長の時間を終わります。

■10・11月プログラム

10月28日(月) ロータリーの友 縦:伊藤会員 横:西村会員

11月 4日(月) 休会(文化の日振替休日のため)

11月11日(月) 会員卓話 担当:洞田会員

11月18日(月) 地区大会報告(11/16・17大仙市)

11月25日(月) 職場訪問 (有)大館ファーム 様 ※例会終了後、見学先へ移動となります。

ニコニコBOX 本日の合計 4,000円 目標 300,000円 25.6%達成

○秦 誠幹事＝10月14日乳頭温泉郷鶴の湯日帰り旅行参加の皆さん、お疲れさまでした。次回は早目の計画で多くの会員が参加できるように！

○秋本守正会員＝先般の鶴の湯りょう、とても楽しかったです。特に伊藤会員に家まで迎えと送りありがとうございました。

○虻川信一会員＝ご心配かけました。

○工藤賢一会員＝先日の日帰り旅行とっても楽しかったです。皆さんまた行きましょう。

■メイクアップ

10月12日(土) ポリオ撲滅募金活動(きりたんぽ祭り会場内)へ 菅原会長・西村会員 参加

10月26日(土) ポリオデー(秋田市)へ 西村会員・尾形会員 参加

■プログラム ロータリーの友 縦:伊藤会員 横:西村会員

～縦書き～

P 4～風災の地で生きる希望ある未来に engagement

2019年9月の房総半島台風で被災して思うのは、2024年の元日に能登半島で起きた、巨大地震災害。災害は「いつか起きる」というよりも、すぐにでもわが身に起きるかも、という危機感が人々の間で非常に高まっています。当地区ではこの台風を教訓とし、「災害時相互支援に関する覚書」を2年度前、6クラブ間で調印しました。被災し、共に被災地に入り、学んだことを今に生かしています。ロータリーの友情と奉仕の精神は、被災地にしっかり根付いています。



P 8～につぼんふうど 列車旅のお供は関東のソウルフード？ 駅弁の発祥って知ってますか？ 大阪の梅田駅や神戸駅など諸説あるのですが、定説は宇都宮。駅弁は1885年7月16日に開業した日本国有鉄道宇都宮駅で販売された「竹の皮で包んだおにぎり2個、たくあん2切れ」がその始まりとされています。値段は5銭。当時は天井が4銭で食べられたというから驚きの価格ですね。

P17～友愛の広場 米山奨学生同士の結婚 交際スタートから1000日目のタイミングで白さんが波立海岸でプロポーズ。約3か月後の6月29日に婚姻届けをいわき市に提出。二人は日本に住み、支えてくれた人たちに恩返しをしたいと話している。

～横書き～

P 5～RI 会長メッセージ RI 指定記事 10月24日の世界ポリオデーに際し、私はさながらポリオ根絶という目標に向け、世界中で一丸となっているチーム・ロータリーの応援団長です。私たちは世界の子供たちとその家族に約束をしました。グローバルパートナーと共にこの疾病の脅威を完全に終わらせることは、今や私たちの義務です。ポリオ根絶に向け、私たちがチーム一丸となって協力する方法はたくさんあります。ポリオ根絶活動に寄付する、クラブまたは地区でポリオプラス・ソサエティに参加する、あるいはソサエティを立ち上げる。または、これらの募金活動からヒントを得ることもできます。皆さん、ぜひ新しい仲間、新会員を引き続き求めて、共にポリオ根絶に向けて取り組みましょう。

P 7～特集 地域社会の経済発展月間 歴史を紡ぎ、未来へ 名士の足跡と、ロータリークラブ人の暮らしがあるところに必ず歴史があり、その地には必ず「名士」の姿がある—各地の名刺にフォーカスし、その足跡を次世代に紡ぐ活動によって「地域の経済発展」に取り組むロータリークラブを紹介。

I 米山梅吉と物語 静岡県駿東郡長泉町

II 渋沢栄一と郷「土」愛 埼玉県深谷市

III 福澤諭吉と「人を造る」 大分県中津市

P14～コラム 常識関門の3人をめぐる考察 今回の特集で取り上げた3人、米山梅吉・渋沢栄一・福澤諭吉は江戸後期から明治維新という日本の激動期に、一己の生を全うすることに全身全霊をささげた傑物であることは、誰の目にも明らかだろう。ここでは米山の「常識関門」を軸に「三傑の縁」についてのコラムをお届け。